

チャイナマネー、スゲー:(;`ω`): その一言です。

去年、Ironmanの会社が、中国のWandaに買収されて、ホンマ、大丈夫なん？って思いつつ、疑心暗鬼で中国に入国。

行ってビックリ(O_O)。そのスケールと運営のスムーズさに驚き。

偏見を捨てて、一度、行かれることをオススメします。

「廈門までのアクセス」

関空からは廈門航空直行便で約3時間ですが、自転車片道2万と言われ、成田経由ANA直行便を利用。会場の国際展示場までは、空港からタクシーで約800円、約20分。

イメージとしては、幕張メッセの前でレースする感じです。

金曜にレース会場に行きましたが、日曜がレースなのに会場設営はほぼ完璧。

EXPOにマセラッティのブースがあったのにはビックリ(O_O)

もう全てがビックスケール、おかげで、トランジションでかなり走らされました。

「スイムコース」

まず、トランジションエリアに入るのに、警察のセキュリティーチェックがあります。部外者は入れません。

水温は大会当日まできっちりと測定。22度でウエット着用OK。2年前に埋め立てた人工ビーチです。いつ掃除したのかゴミ一つ落ちていません。

ただ、流れが微妙にあり、1.9km以上距離があったように思います。自分の感覚では2.5kmくらい泳いだ感じです。

約1ヶ月前にあった、WANDAグループの本拠地である「合肥」でのIM70.3は貯水池の水を入れ替え、道路は朝から水を流して掃除したそうですが、今回は海なので、合肥の時のように水を入れ替えるわけにもいかず、水質はうーん...

自分の肘から先は見えません。また、微妙に沼っぽい匂いがします。幸いにもお腹は壊れていませんが...、神経質な人はオススメしません。

「バイクコース」

いや...、もうビックリ。バイクコース、完全道路閉鎖。

前日の説明会では警察が1500人と説明がありましたが、いやいやいやいや、何人いたのでしょうか？ 警察が2~30mおきに配置されており、鉄柵が道路の両サイド何十キロも延々と設置、部外者はコース上に入れません。レースの前日に整備したのでしょうか？ゴミ一つ落ちていません。

コースは微妙なアップダウンがありますが、横から車や犬が出てくるとか、余計な心配がないので、レースに集中できます。

ボランティアの数も半端なく、エイドが50m以上あったでしょうか？冷えた水、冷えたスポーツドリンクが確実に取れます。

水はペットボトル、スポーツドリンクはボトルでくれます。

「ランコース」

ここも完全閉鎖。ほぼフラットです。

昼間になると30度近くになり、氷で首を冷やしながら走りました。

エイドも完璧。品数も量も豊富。最後まで氷入りの冷えたコーラが飲めます。

「アワードパーティ」

ビールは出たけど、食べ物はイマイチ...

夜の7時半から始まって、終わったのが12時近く。長い1日でした。

うちのパパさんは、2位でIM70.3のスポット確定。

私は6位だったので、おそらくロールダウンはないだろうと「1人でアメリカ行ってこい」と気まずい空気が流れておりました。

諦めておりましたら、ロールダウンでスポットが来ました。

超・ラッキー♪——○ (≧▽≦) ○——♪

来年の9月、アメリカ、テネシー州チャタヌーガの世界選手権に行ってきまーす。

スポット確定して冷静になって考えたら、かなり遠いことに気が付きました。誰か、アメリカに詳しい人、情報お待ちしております。

文雄 S; 51:29 B; 2:42:05 R; 2:10:55 Total; 5:57:16

昌子 S; 39:54 B; 3:06:41 R; 2:08:26 Total; 6:07:50

